



七 飯 町

議会だより

令和7年 第3回定例会  
・令和6年度決算 一般会計は全員一致で不認定  
・杉原太町長への問責決議を全員一致で可決

令和7年第3回定例会は9月8日に招集され、会期を26日までの19日間として開催されました。同意2件、承認1件、議案14件、諮問2件、報告3件、認定6件を審議しました。また、令和6年度一般会計の決算は全員一致で不認定、各特別会計及び公営企業会計は全員一致で認定となりました。

一般質問では5人の議員が質問に立ち、町政に対する理事者の考えを質しました。また、総務経済常任委員会から1件の報告書の提出があったほか、特別委員会設置に関する決議1件、杉原太町長に対する問責決議、関係機関へ要請する意見書2件を審議し、原案のとおり可決されました。



第3回定例会  
審議結果

審議結果 【第3回定例会】 令和7年9月8日～26日の審議結果は下記のとおりです。  
○=全員一致で可決 ○=賛成多数で可決 ●=賛成少数で否決 ×=賛成なしで否決

区分	結果	番号	議 件 名 等	継続審査・調査
人 事	同意	第 1 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（北村到氏）	
	同意	第 2 号	教育委員会委員の任命について（信夫恵美子氏）	
条例制定	○	議案第 3 0 号	七飯町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	
	○	議案第 3 8 号	七飯町議会議員及び七飯町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	
	○	議案第 3 9 号	職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について	
条例改正	○	議案第 4 0 号	七飯町水道事業給水条例の一部改正について	
	○	議案第 4 9 号	七飯町特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	
	○	議案第 4 5 号	令和7年度七飯町一般会計補正予算（第4号）	
補正予算	○	議案第 4 6 号	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	
	○	議案第 4 7 号	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
	○	議案第 4 8 号	令和7年度七飯町介護保険特別会計補正予算（第2号）	
	○	議案第 5 0 号	令和7年度七飯町一般会計補正予算（第5号）	
	○	議案第 4 3 号	令和6年度七飯町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	令和6年度決算審査特別委員会へ付託・報告
諮 問	可	諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について（大村まゆみ氏）	
	可	諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦について（菊地浩氏）	
議 案 等	承認	承認第 3 号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度七飯町一般会計補正予算（第3号））	
	報告済	報告第 8 号	令和6年度七飯町健全化判断比率について	
	報告済	報告第 9 号	令和6年度七飯町水道事業資金不足比率について	
決 算 認 定	報告済	報告第 1 0 号	令和6年度七飯町下水道事業資金不足比率について	
	不認定	認定第 1 号	令和6年度七飯町一般会計歳入歳出決算認定について	
	認定	認定第 2 号	令和6年度七飯町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	
	認定	認定第 3 号	令和6年度七飯町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	
	認定	認定第 4 号	令和6年度七飯町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	
	認定	認定第 5 号	令和6年度七飯町水道事業会計決算認定について	
そ の 他	○	議案第 6 号	令和6年度七飯町下水道事業会計決算認定について	
	○	議案第 4 1 号	財産の取得について	
	○	議案第 4 2 号	北海道市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について	
	○	議案第 4 3 号	北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更に関する協議について	
決 議	○	議案第 4 4 号	北海道市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	
	○	議案第 9 号	特別委員会設置に関する決議（第6次七飯町総合計画に関する調査特別委員会）	
意 見 書	○	議案第10号	杉原太町長に対する問責決議	
	○	議案第11号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	
そ の 他	○	議案第12号	消費税を緊急に引き下げることを求める意見書	
	報告済	報告済	常任委員会報告（総務経済常任委員会）	
承 認	報告済	報告済	出納検査報告	
	承認	承認	議員の派遣について	
	許可	許可	閉会中の継続調査の申し出について	
承 認	承認	承認	閉会中の委員会活動の承認について	
	承認	承認	閉会中の委員会活動の承認について	

令和7年第3回定例会  
審議して決まったこと

条例制定

◆七飯町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について  
法律により乳児等通園支援事業に関する規定の新設に伴い、児童福祉法第34条の16第1項の規定に基づき、条例を新たに制定。  
〔令和8年4月1日施行〕

条例改正

◆七飯町議会議員及び七飯町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について  
公職選挙法施行令に規定する公営単位の改正に鑑み改正。  
〔公布の日から施行〕

職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について

◆七飯町水道事業給水条例の一部改正について  
国土交通省からの「災害その他非常の場合における給水装置工事の施行について（通知）」に基づき関係条例の一部を改正。  
〔公布の日から施行〕

◆七飯町特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について

補正予算

◆七飯町一般会計補正予算（第4号）  
補正額…2億1千4百63千円  
藤城小学校グラウンド擁壁補修詳細設計委託料、町道等除雪委託料等に伴う補正。  
◆七飯町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 補正額…4百45千円  
◆七飯町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 補正額…4百49千円  
◆七飯町介護保険特別会計補正予算（第2号） 補正額…1億3百58千円  
◆七飯町一般会計補正予算（第5号） 補正額…5千8百47千円  
豪雨災害に伴う災害復旧事業を補正

承認

◆専決処分の承認を求めることについて（七飯町一般会計補正予算（第3号））  
◆財産の取得について  
児童・生徒送迎用スクールバス1台  
◆北海道市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について  
◆北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更に関する協議について

その他

◆北海道市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について

議員の派遣について

◆閉会中の継続調査の申し出について  
◆閉会中の委員会活動の承認について

人事

◆固定資産評価委員会委員の選任  
前任者の任期満了に伴い、北村到氏を選任することに同意。  
◆教育委員会委員の任命  
教育委員会委員・信夫恵美子氏の任期満了に伴い、同氏の再任に同意。

諮問

◆人権擁護委員候補者の推薦  
人権擁護委員・大村まゆみ氏、菊地浩氏の任期満了に伴い、両氏を推薦。

報告

◆令和6年度七飯町健全化判断比率  
実質公債費比率は7.0%で前年比0.6ポイント減少し改善している。早期健全化基準の25.0%と比較してもこれを下回っている。将来負担比率は2.2%で前年比4.9ポイント減少し改善しており、早期健全化基準の30.0%と比較してもこれを下回っている。なお、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は黒字のため算定されていない。

◆令和6年度七飯町下水道事業資金不足比率  
◆令和7年度七飯町下水道事業資金不足比率

◆令和6年度七飯町下水道事業資金不足比率  
いずれも資金不足が生じていないため算定されていない。

決算

◆令和7年第2回臨時会（7月4日）  
七飯町一般会計補正予算（第2号）  
補正額…3千5百30千円  
大中山中学校大規模改修事業の実施に伴う改修設計費等を補正。

発議案（決議）

◆特別委員会設置に関する決議  
第6次七飯町総合計画に関する調査特別委員会設置に関する決議が提出され、全員一致で可決した。（議長を除く13名で構成）  
○委員長 中川 友規  
○副委員長 田村 敏郎

発議案（意見書）

◆次の2件の意見書について可決  
○国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書  
○消費税を緊急に引き下げることに関する意見書

◆令和7年第2回臨時会（7月4日）  
七飯町一般会計補正予算（第2号）  
補正額…3千5百30千円  
大中山中学校大規模改修事業の実施に伴う改修設計費等を補正。

# 各委員会の活動報告 ※各委員会からの報告書を抜粋して掲載しています



報告書全文は町HPへ

## 総務経済常任委員会 所管事務調査：農業振興について、町営牧場の運営について

令和7年6月6日、7月30日、8月22日の3日間、委員会を開催し、農林水産課長の出席を求め、提出資料に基づく説明の聴取及び現地調査を行った。

**【農業振興について】**  
農業生産者の減少に伴う遊休農地の拡大が懸念されることから、農業生産を今後も続ける農業者の農地利用を促進させる必要があるが、多面的機能支払交付金事業の各組合の管理エリアについては、現在組合員が管理している地域の農地利用だけでなく、隣接する地域の農地利用も考えられるため、町内全体で十分な整備が図られるよう、現在の管理エリアの見直しや再編を検討するべきである。また、近年では豪雨災害等が頻繁に発生している状況から、今後も農業被害の拡大が懸念され、農地の土砂流出や用排水路の越水による道路封鎖など、住民生活への被害へ発展する恐れもあることから、農道並びに用排水路の維持補修工事や、大雨災害対策として農道整備、沈砂池の維持管理、水路の泥上げなどを日頃から実施することが重要となっている。以上のことから、当事業の補助金の使途や活動内容、管理エリアの再編については、町の重点課題として捉え、早急に見直しを図るべきであり、遊休農地対策や災害対策の視点からも役場組織全体で政策的に議論し検討するべきである。

七飯町集出荷予冷施設は、町の農業振興を図る目的から、国の交付金事業を活用し、総事業費約2.4億円をかけて整備を行った施設であるが、施設利用者の生産基盤拡大や負担軽減を図るためには、当施設の施設利用料が少額でも低減されることが求められるため、理事者においてはその趣旨を理解し、施設利用料の低減に対し要請することを強く望む。

**【町営牧場の運営について】**  
草地管理業務における牧草の草刈り作業機械はモアコンディショナーを使用しているが、障害物のある箇所や法面等の作業には不向きであるため、それらの作業が可能な機械であるブームモアにより作業を行うことで、牧場展望台周辺や、道路の路肩や法面の草刈り作業も可能となることから、これまで以上に牧場周辺の景観維持に努めていくことを望み、委員会報告とする。



報告書全文は町HPへ

## 令和6年度決算審査特別委員会 令和6年度一般会計、各特別会計、公営企業会計の決算を審査

令和6年度決算審査特別委員会に付託された令和6年度一般会計、各特別会計及び公営企業会計の決算審査のため委員会を開催した。一般会計について起立採決をした結果、賛成0名、反対11名により不認定すべきものと決定し、各特別会計及び公営企業会計については全員一致で認定すべきものと決定した。討論において、不認定理由として主に以下の項目が挙げられた。

我々議会側が特に問題視したものは社会教育施設基本構想・基本計画策定に係わる費用と、道路草刈り委託料であります。

町長は令和4年度に初当選し図書館建設・体育館建設を中心とした検討委員会を立ち上げ、町民の意見を反映すべく活動を開始しましたが、途中から体育館建設のみの建設に舵を切り、年度を跨いで最終案を町民へ提出できないまま6年度を終了しております。町民の期待をまとめる事に時間がかかる中、地域住民の意見を分断する事態を招いていることに責任を感じるべきであります。

また、町民生活の安全・安心に繋がる道路維持に関する草刈り委託料を作業成果の確認を実施しないまま支払い行為を行ってまいりました。業務を発注し、その成果を確認する事なく支払い行為を行うことは、まさにあってはならない事で、ここ数年にわたり何度も議会側から町長に対し、組織内の連携不足・職務怠慢を指摘され続けており、一向に改善の兆しが見えない事が大きな問題であります。財政問題は今後楽観できる要素はほぼ見当たらず、予算執行に関してはしっかりと組織管理を構築し、無駄な支払い執行を無くすることを議会として強く望むものであります。



報告書全文は町HPへ

## ●杉原太町長への問責決議を全員一致で可決 ※以下、一部抜粋

令和7年第3回定例会の一般質問において、令和7年8月19日豪雨災害時の町の対応についての質問に対する町長の答弁では「課題が浮き彫りになった。大変有意義な一般質問だった。」と答弁があったが、この発言は被害を最小限に食い止めるべき町の責務に対する姿勢が見られず、被災した町民の配慮に欠けたものと言わざるを得ないことから、以下の理由により町長としての責任を強く問うものである。

1. 一般質問における町長の発言や対応は被災者に対する配慮が足りず、町の最高責任者としての当事者意識に欠けている。
2. 一般質問における答弁で担当課長が説明責任を果たせない状況であっても、町長は窮状を傍観しており、職員に指導・助言する立場でありながら自ら積極的に答弁する姿勢が見られず、説明責任を回避している。
3. 町長は、町民の命・暮らし・財産を守るべき立場でありながら、災害に対する危機管理意識が感じられず、防災意識が希薄である。

町長に就任してから3年半を費やしている中、部下への指導力及び町長としての責務が全く感じられないまま今定例会に臨んでいる。町長として猛省を促すとともに、事態の重大さを真摯に受け止め、町長としての責任を自覚されるよう七飯町議会は強く求めるものである

# 一般質問



## 一般質問



質問項目はこちら

### 一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたって町に疑問点を質し、所信の表明を求めるものです。YouTubeチャンネルでは個人ごとの質問を見ることができます。

一般質問の原稿は、質問者本人が質問と答弁を要約して作成します。なお、詳細な質疑や答弁についてはYouTubeチャンネルや会議録をご覧ください。

### 水資源確保の将来像について

平松 俊一 議員

世界的に異常気象と言われる現象が多発する中で、森林土地所有者が判りづらくなるなど、開発行為による影響で将来世代へ水資源の心配もある。持続的な水資源確保に向け、全道に先駆けて町独自の条例制定や土地所有者と協定を結ぶ考えはないか。

開発行為の規制や協定書を結ぶ町独自の条例制定を作ることは有効だと考えるが、その必要性や他自治体の状況を見極めて検討して行きたい。

その他の質問「町内環境保全活動」

「次期七飯町総合計画」についても質問している。



動画で確認

### 8月19日の大雨の対応について

田村 敏郎 議員

8月19日の大雨は全町におよび人的被害はなかったものの家屋、農作物、農地、農林道、土木等の被害は広範囲で甚大なものとなったが次の点について伺いたい。

- ① 町民に対する大雨災害情報の提供について
- ② 峠下・仁山地区の人口状況と避難行動はどの様に行なわれたのか
- ③ 自主避難について

今後は情報を全町民で共有する為、情報の出し方など含めて改善していきたい。



動画で確認

### 役場駐車場の利用について

池田 誠悦 議員

確定申告時や議会開催時、転出入時期になると駐車場が満車になっている。役場駐車場は何台駐車できるか。その内、町民は何台使えるのか。

② 有料化する考えはないか。

役場駐車場は1階3階、3階を含め200台、文化センター133台、歴史館24台、保健センター40台、スポーツセンター40台の計407台。内、46台が常時来庁者において利用可能。イベントや混雑時には公用車を移動し、追加で利用できるよう対応している。

職員用については、庁内で過去に有料化を検討した経緯はあるが、当面は現行の運用を工夫していく考えである。



動画で確認

### 赤松街道のケヤキ伐採跡地への補植について

上野 武彦 議員

今回の補植は、当初植栽されていた面積の半分ほどで、赤松街道のケヤキの景観の回復とは程遠い部分の補植ではないか。又、伐採されたケヤキの根が張り巡らされているものと思うがなぜ根を除去しなかったのか。

交通安全上の問題、街路樹としての管理も含め、まず7本の植栽としての伐採された切り株の根もまだ生きていることあるのかと思うが幼木の成長の経過を見ながら今後の対応を検討させていただきたい。



動画で確認

### 藤城峠下地区振興計画について

中川 友規 議員

七飯町藤城峠下地区振興計画が更新されていかなかったが、地元に対して住民説明会も行われていない。計画に基づき農地転用を待っており、計画の廃止は民間であれば指導や罰則の対象である。町は指導する立場であるがどう考えているのか。

本来であれば計画期間終了時に実施状況を検証して今後どうするかをきちんと検討する必要があると考えている。今回の部分についてはそういった十分な手続きというものはできなかった。そういうことに関しては大変不適切だったと反省しているところである。大変申し訳ございません。



動画で確認

## ◆地方財政セミナーin七飯を開催しました

令和7年8月28日(木)に文化センタースターホールにおいて七飯町議会議員会が主催となり、地方財政セミナーin七飯を開催しました。

講師として、北海道大学公共政策大学院今井太志教授をお招きし、「地方財政の現状とこれからの地方創生」をテーマに講演を行っていただき、議員の他、役場職員、町民計8名の参加がありました。初めての取り組みではありましたが改めて財政を学ぶいい機会となりました。

